



2020 年 1 月 30 日

Press Release

イーレックス株式会社

岩手県「大船渡バイオマス発電所」の竣工式を実施

～地域経済の活性化とともに、再生可能エネルギーの低炭素社会の実現に貢献～

国内最大級の木質バイオマス発電所「大船渡バイオマス発電所」は、昨日、竣工式を執り行いましたので、お知らせいたします。

イーレックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 本名 均、以下「イーレックス」）、太平洋セメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 不死原文、以下「太平洋セメント」）との共同出資により 2016 年 8 月に設立しました「大船渡発電株式会社」が本発電所の運営会社となります。

本事業は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT）を活用しており、当社が出資参画しているバイオマス発電所としては、4 力所目の営業運転を開始した発電所となります。

当日は、戸田公明大船渡市長、建設工事関係者の方々を中心に約 55 名にご出席頂き、今後の発電所の安全を祈願するとともに、大船渡発電所竣工の祝賀を述べられました。

挨拶の中で、太平洋セメント代表取締役社長 不死原様は「本日の竣工式は、震災からの復興と 100 年先の未来に向けた第一歩である。我々には地元の皆様に電気を供給する責任がある。これからも大船渡の発展に協力していきたい。」、イーレックス代表取締役社長 本名均は「太平洋セメント様と協力しながら事業を進めてきた。東北の復興の礎になるよう、これからも太平洋セメント様と共に、大船渡の発展に貢献していきたい」と話しました。

今後もイーレックスグループは、低炭素社会実現に向けて、今後も国内外における再生可能エネルギーを活用した事業を積極的に推進するとともに、東北の復興と地域経済の活性化に貢献して参ります。

【大船渡バイオマス発電所概要】

発電所名	大船渡バイオマス発電所
事業運営	大船渡発電株式会社 (太平洋セメント(株) 65%、イーレックス(株) 35%)
所在地	岩手県大船渡市赤崎町字跡浜 21 番地 6 (太平洋セメント大船渡工場内)

定格出力	75MW
年間発電量	約 520,000MWh 一般家庭の約 119,000 世帯分の年間電力消費量に相当 約 308,000 トン／年の CO2 削減に貢献する
主燃料	パーム椰子殻（P K S）他
運転開始日	2020 年 1 月 1 日

【竣工式の様子】





【本件に関する問合せ先】

イーレックス株式会社

IR 広報室

03-3243-1167

以上